

きになる うるま

・新庁舎落成 合同式典



【名誉市民・市政功労者】

うるま市合併10周年記念・新庁舎落成合同式典

うるま市合併10周年と新庁舎落成を祝う式典が市民芸術劇場で開催されました。あげな中学校有志合唱団とうるま市ジュニアオーケストラのコラボレーションによる市歌斉唱を皮切りに、名誉市民章が、當銘由親さん（元具志川市長）、吉野勇吉さん（元勝連町長）の2人に授与されました。

當銘さんは、し尿処理施設やごみ焼却施設の建設問題や、返還軍用地の区画整理事業（みどり町）、中城湾港新港地区開発に精力的に取り組み、各事業を成し遂げた功績等が評価されました。吉野さんは、離島住民の生活環境を改善するため、海底送水による水道布設事業の実施や、農業振興等に貢献するなど、多大な功績を残しています。

式典ではその他にも市政功労者18名の表彰（P4参照）や、新庁舎建設工事設計・施工業者への感謝状贈呈、平成27年中に叙勲を受章された方々への花束贈呈等が行われました。



【あげな中学校有志合唱団
うるま市ジュニアオーケストラ】

うるま市名誉市民



【(故) 吉野 勇吉さん】



【當銘 由親さん】

歴代名誉市民

- ・(故) 山中 貞則（鹿児島県末吉町）
（昭和50年6月15日表彰）
- ・(故) 伊波 信光（石川伊波）
（平成7年1月5日表彰）
- ・(故) 山根 清義（大阪府堺市）
（平成15年2月23日表彰）
- ・(故) 新城 紀秀（石川曙）
（平成17年3月17日表彰）
- ・平川 崇（石川東山本町）
（平成17年3月17日表彰）
- ・當銘 由親（字豊原）
（平成27年12月26日表彰）
- ・(故) 吉野 勇吉（勝連平敷屋）
（平成27年12月26日表彰）

合併前に顕彰された名誉市民・名誉町民は、うるま市名誉市民として引き継がれています。

合併から10年 更なる飛躍を目指して



【合併10周年の喜びを語る島袋市長】

合併当時11万6千人であった本市の人口は、現在12万2千人を超え、沖縄県の中核都市として着実に発展してきました。

これもひとえに、市民の皆様のためまめ努力と、国・県など関係機関のご理解・ご支援の賜物と深く感謝を申し上げる次第でございます。

待望の新庁舎も完成し、これまで、旧4庁舎に分散していた行政機能を三元化し、市民の利便性を高めるワンストップサービスの実現は、市民と行政の体感を醸成するための念願の事業でもありました。

今後本市の更なる飛躍を目指し、『市民協働のまちづくり』、『それぞれの地域の特性を活かした地域づくり・まちづくり』を積極的に取り組んでいく所存でありますので、皆様より一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

うるま市長

島袋 俊夫